

# バルナバ～<sup>なぐさ</sup>慰めの子

使徒の働き 4:36、9:26-28、11:22-24、<sup>だいに</sup>第二テモテ 4:11

1. 「バルナバ」の本名は「ヨセフ」でしたが、みんなからニックネームの「バルナバ」って呼ばれていました。「バルナバ」ってどういう意味だろう？正しいと思うものに○をつけてね。

- ( ) なぐられる子
- ( ) <sup>なぐさ</sup>慰めの子
- ( ) バナナが好きな子

2. ( ) に入る正しい言葉を選んで書きこんでね。

- バルナバは ( ) に満たされていたから、  
人を慰めたり、励ましたり、助けることができました。

[ 天使、 聖霊 (せいれい)、 悪霊 (あくれい)、 ビタミンC ]

- バルナバは、みんなから恐れられていた ( ) を、  
みんなの前につれていき、  
彼がだいたんに ( ) を伝える人になったことを説明しました。  
またパウロが連れていかないといい ( ) と一緒に、  
キプロス島へ伝道に行きました。

[ マルコ、 ペテロ、 イエス様、 サウロ、 ゴリアテ ]

3. <sup>あんしょうせいく</sup>暗唱聖句を書いてみよう！

使徒の働き 11 章 24 節

かれは、( ) な人で、( ) と ( ) に満ちて  
いる人であった。こうして、<sup>おお</sup>大ぜいの人々が主に導かれた。